

# 対中路線か、親中路線か!? 台湾の行方を決める「総統選挙 2024」 ニコ生でライブ配信

～1月12日(金)投票日前日より現地・台湾で生中継、

13日(土) 投開票、当日夜に新総統決定へ～



株式会社ドワンゴ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：夏野剛）は、同社が運営するライブ配信サービス「ニコニコ生放送」にて、ニコニコニュースのオリジナル番組「対中路線か、親中路線か！？台湾の行方を決める総統選挙を現地から生中継《台湾総統選挙 2024》」と題し、2024年1月13日（土）に行われる台湾総統選挙の様相を投票日前日の1月12日（金）12時から新総統決定の13日（土）までの2日間にわたって、現地・台北より生中継します。

台湾総統選挙は、与党である民主進歩党（民進党）候補の<sup>らいせいとく</sup>賴清徳、国民党の<sup>こうゆうぎ</sup>侯友宜、台湾民衆党の党主席・<sup>かぶんてつ</sup>柯文哲の3名が出馬を表明しています。台湾の現行憲法上、総統の任期は連続2期までと規定されており、現総統である民主党的の蔡英文は、次期総統選挙に出馬できないため、後継として副総統の<sup>らいせいとく</sup>賴清徳が総統候補になるべく準備を進めてきました。最大野党の国民党は、新北市長の<sup>こうゆうぎ</sup>侯友宜を、第3極と期待される民衆党からは前台北市長の<sup>かぶんてつ</sup>柯文哲が名乗りを上げています。選挙戦は中国本土の動きも相俟って激化することが予想され、東シナ海情勢を通じて日本にも大きく関係するだけに、その行方が注目されています。また、日本とは違い、人々の直接選挙によって総統が決定するので、国民の意識や注目度が高く、街中が選挙一色になると言われています。その人々の熱気や空気感をライブ配信でそのままお伝えします。

番組では、ニコニコの運営スタッフが選挙特番でもお馴染みのフリーランスライター・畠山理仁と共に、台湾総統選挙前日から台北に入り、現地の状況を直接レポートします。選挙前日の1月12日は、28日間に及ぶ選挙活動最終日の街の盛り上がりをお伝えするべく、15時頃から各党の本部を見学するほか、市民の街頭インタビューを実施、18時頃からは3候補の陣営の選挙特設会場を巡ります。また、その中で垣間見える台湾の食文化や観光地の紹介も交えて、現地の様子をお伝えします。さらに今回、**ネットメディアでは貴重な台湾総統府の内部映像を番組内で公開**します。

投開票日の1月13日は、17時の投票め切まで市民のインタビューを交えながら投票所の様子をレポート。その後、開票センターの様子を見学しつつ、夜からは**有力候補の特設ステージでの盛り上がりや新総統決定まで、その瞬間を余すところなくリアルタイムでお届け**します。

### <番組概要>

- 番組名：「台湾総統選前日の台北市の盛り上がりを生中継《台湾総統選 2024》」
  - 日 時： 2024年1月12日（金）12：00～22：00
  - URL：<https://live.nicovideo.jp/watch/lv343809836>
  - 出演者：畠山理仁（フリーランスライター）、孫若梅（政治研究家）
- 
- 番組名：「対中路線か、親中路線か！？台湾の行方を決める総統選挙を現地から生中継《台湾総統選 2024》」
  - 日 時： 2024年1月13日（土）13：00～21：00
  - 生放送 URL：<https://live.nicovideo.jp/watch/lv343809804>
  - 出演者：畠山理仁（フリーランスライター）  
近藤伸二（元毎日新聞台北支局長、ジャーナリスト。追手門学院大学オーストラリア・アジア研究所客員研究員）
- \* 時間変更もしくは内容の変更が生じる可能性があります。
  - \* ニコニコのアカウントをお持ちでなくても視聴できます。番組終了後も見逃し視聴可能です。
  - \* 放送終了後、画面キャプチャーでの映像使用が可能です。掲載いただく際は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

### <台湾総統選の概要>

- 告示  
2023年12月15日
- 選挙運動期間  
2023年12月16日から2024年1月12日までの28日間  
毎日午前7時から午後10時まで
- 立候補者の候補者番号と候補者名簿  
1 番：柯文哲 台湾民主党  
2 番：頼清徳 民主進歩党  
3 番：候友宜 中国国民党
- 選挙方法  
台湾住民の直接投票
- 総統の任期  
台湾の総統は、1期4年、最長で2期8年まで  
※立法委員（国会議員に相当）選も同日に行われる。

**※報道いただく際は、必ず「ニコニコ生放送」の記載・表記をお願いいたします。**